

表1 「京都府保育人材マッチング支援センターと市町村との保育人材確保に向けた共同事業」開催結果一覧

保育園・認定こども園合同就職面接会

開催地	日時	会場	参加者数	参加法人数
①宇治市・城陽市	10月20日(土) 13:30～16:00	京都文教大学 サロン・ド・パドマ	16名	12法人(20園) (宇治市:15園、城陽市:5園)
②木津川市	10月28日(日) 13:30～16:00	市役所4階 会議室	13名	7法人(10園) (木津川市:8園、精華町:2園)

保育園等見学ツアー

開催地	日時	会場	参加者数
①木津川市・精華町	10月6日(土) 8:30～15:40	愛光みのり保育園 認定こども園州見台さくら 兜台保育園(木津川市) ひかりだい保育所(精華町)	6名
②舞鶴市	10月19日(金) 9:30～15:15	さくら保育園 うみべのもり保育所 永福保育園	1名
③城陽市	11月9日(金) 9:30～16:45	清心保育園 清仁保育園 里の西保育園 くぬぎ保育園	11名
④京田辺市	11月21日(水) 9:00～15:45	大住保育園 松井ヶ丘保育園 みみづく保育園 こもれび(みみづく保育園 分園:建設中)	6名

保育士再就業支援研修会

開催地	日時	会場	参加者数
①中部(亀岡市・南丹市)	10月25日(木)、26日(金) 9:30～16:00	亀岡市役所 別館3階会議室	7名
②南部(城陽市・木津川市)	10月31日(水)、11月1日(木) 9:30～16:00	文化パーク城陽内 寺田コミセン会議室1・2	12名
③北部(舞鶴市)	11月15日(木)、16日(金) 9:30～16:00	舞鶴市西駅 交流センター	2名

表2 福祉人材・研修センターと市町村との福祉人材確保に向けた共同事業

介護・福祉職場 就職面接会

開催地	日時	会場	参加者数	参加法人数
八幡市	1月20日(日) 13:30～16:00	八幡市文化センター 小ホール	26名	11法人



府内市町村と連携した 保育・福祉人材確保の取り組み

全国的な人出不足の中、保育・福祉人材の確保が困難を極めています。
京都府福祉人材・研修センターでは、これまで京都市内を中心に就職フェアや面接会を行ってきま
したが、ブースへの訪問者や人材の確保は京都市内の法人に偏りがちでした。
そこで、平成30年度から、府内各市町村と連携して、地元での保育・福祉人材確保の取り組みを進
めています。



取り組み1 保育人材確保の取り組み

(表1参照)

保育士の確保が年々難しくなる中、30年度から府内の8市町と連携して、就職面接会や職場見学ツアー、再就業支援研修の各事業を実施しました。地域に密着した開催となったことで、宇治・城陽で4名、木津川で4名の計8名の来場者を地元での就業に結びつけることができ、参加園からも来年度の継続を希望する声をいただきました。

取り組み2 介護・福祉人材確保の取り組み

介護・福祉人材の確保についても、30年度、八幡市および市内の事業所と連携して、面接会を行いました。八幡市は広報への協力、市内事業所は参加事業所のとらまとめ、人材・研修センターがチラシや求人情報の作成、といった形で、役割を分担して実施しました。



市町村研修の開催

また、30年度初めて、市町村の高齢・障害・保育の各担当課に呼びかけて、保育・福祉人材の確保に向けた研修を行いました。当日は15市町と振興局から20名の参加がありました。人口が減少する中、各市町村で人材を確保

②介護に関する入門的研修の実施

また、亀岡市、宇治市、福知山市及び京都市において「介護に関する入門的研修」を実施することとしています。この研修は、介護未経験の方や退職者等を対象に、介護に関する基本的な知識や技術を習得していただき、地元での介護人材の確保につなげようとするものです。

保することの必要性についての講義と、木津川市(保育園面接会・見学ツアー)と八幡市(介護・福祉職場面接会)の取り組み事例を紹介しました。

31年度の取り組み

①実施地域の拡充

31年度は、さらに実施地域を拡充して、北部・乙訓地域での保育園面接会や見学ツアー、亀岡市、宇治市、福知山市での介護・福祉職場面接会の実施に向けて、準備を進めています。

入門的研修の概要																															
目的	介護に関心を持つ介護未経験者に対して、介護の業務に携わる上での不安を払拭するため、基本的な知識を研修することにより、介護分野への参入を促進する。																														
実施主体	入門的研修の実施主体は、都道府県及び市区町村。(民間団体への委託も可) 実施主体は、研修修了者に対して、修了証明書を発行する。																														
実施例①：1日で実施する場合	✓ 介護に関する基礎講座として、介護に関する基礎知識(1.5時間)と介護の基本(1.5時間)のみを実施																														
実施例②：3日程度で実施する場合	✓ 1日7時間で研修を実施																														
実施例③：6日程度で実施する場合	✓ 1日3～4時間で研修を実施																														
1日7時間	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日目</td> <td>・介護に関する基礎知識</td> <td>1.5時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・介護の基本</td> <td>1.5時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・認知症の理解</td> <td>4時間</td> </tr> <tr> <td>2日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>7時間</td> </tr> <tr> <td>3日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>3時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・障害の理解</td> <td>2時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・介護における安全確保</td> <td>2時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>21時間</td> </tr> </tbody> </table>	日数	項目	時間	1日目	・介護に関する基礎知識	1.5時間		・介護の基本	1.5時間		・認知症の理解	4時間	2日目	・基本的な介護の方法	7時間	3日目	・基本的な介護の方法	3時間		・障害の理解	2時間		・介護における安全確保	2時間		合計	21時間			
日数	項目	時間																													
1日目	・介護に関する基礎知識	1.5時間																													
	・介護の基本	1.5時間																													
	・認知症の理解	4時間																													
2日目	・基本的な介護の方法	7時間																													
3日目	・基本的な介護の方法	3時間																													
	・障害の理解	2時間																													
	・介護における安全確保	2時間																													
	合計	21時間																													
1日3～4時間	<table border="1"> <thead> <tr> <th>日数</th> <th>項目</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日目</td> <td>・介護に関する基礎知識</td> <td>1.5時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・介護の基本</td> <td>1.5時間</td> </tr> <tr> <td>2日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>3時間</td> </tr> <tr> <td>3日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>3時間</td> </tr> <tr> <td>4日目</td> <td>・基本的な介護の方法</td> <td>4時間</td> </tr> <tr> <td>5日目</td> <td>・認知症の理解</td> <td>4時間</td> </tr> <tr> <td>6日目</td> <td>・障害の理解</td> <td>2時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・介護における安全確保</td> <td>2時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>21時間</td> </tr> </tbody> </table>	日数	項目	時間	1日目	・介護に関する基礎知識	1.5時間		・介護の基本	1.5時間	2日目	・基本的な介護の方法	3時間	3日目	・基本的な介護の方法	3時間	4日目	・基本的な介護の方法	4時間	5日目	・認知症の理解	4時間	6日目	・障害の理解	2時間		・介護における安全確保	2時間		合計	21時間
日数	項目	時間																													
1日目	・介護に関する基礎知識	1.5時間																													
	・介護の基本	1.5時間																													
2日目	・基本的な介護の方法	3時間																													
3日目	・基本的な介護の方法	3時間																													
4日目	・基本的な介護の方法	4時間																													
5日目	・認知症の理解	4時間																													
6日目	・障害の理解	2時間																													
	・介護における安全確保	2時間																													
	合計	21時間																													

最後に

保育・福祉人材の確保は、京都市を含む府内全域的な課題ですが、とりわけ人口減少に悩む府内各地域においては、より深刻な課題となっています。
福祉人材・研修センターでは、これからも、各市町村と連携して、地域での保育・福祉人材の確保に向けた、様々な取り組みを進めていきます。